piasインドネシア・バンドン気象データ

1. 識別情報

名称	インドネシア・バンドン気象データ	
メタデータID	Bandung_Weather20230727093401-DIAS20221121113753-ja	

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	渡辺 幸三		
組織名	愛媛大学		
住所	日本,790-8577,愛媛県,松山市,文京町3番		
電子メールアドレス	watanabe_kozo@cee.ehime-u.ac.jp		

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局			
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構			
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25			
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net			

3. ドキュメント作成者

名前	渡辺 幸三	
組織名	愛媛大学	
電子メールアドレス	watanabe_kozo@cee.ehime-u.ac.jp	

4. データ作成者

名前	渡辺 幸三	
組織名	受媛大学	
電子メールアドレス	watanabe_kozo@cee.ehime-u.ac.jp	

5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

6. データ作成年月日

creation: 2019-03-11

7. データセット概要

7.1 序論

本データセットは、インドネシアのバンドン市内の広域に分布する16地点に設置された自動気象観測器から収集された気象データである。時間当たり降水量・気温・相対湿度・風速・風向が2分おきに収集されている。データ収集は愛媛大学およびUniversitas Padjadjaran により行われた。この気象データは、バンドンのデング熱罹患率やデング熱媒介蚊個体数データとの環境特性との関係を分析するために利用される予定である。

7.2 トピックカテゴリ(IS019139)

climatologyMeteorologyAtmosphere

7.3 時間情報

開始日	2017-01-01
終了日	継続中
時間分解能	others

7.4 地理的範囲

北限緯度	-6.8608
西限経度	107. 5265
東限経度	107. 6842
南限緯度	-6.9858

7.5 グリッド

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	Weather	GEOSS
theme	Precipitation	GEO_COP
place	Asia > South Eastern Asia > Indonesia	Country
theme	Atmosphere > Atmospheric Temperature > Air Temperature, Atmosphere > Atmospheric Winds > Surface Winds > Wind Speed/Wind Direction, Atmosphere > Atmospheric Pressure > Atmospheric Pressure Measurements, Atmosphere > Precipitation > Precipitation Amount	

theme	In Situ Land-based Platforms > FIXED OBSERVATION STATIONS GO	CMD platform
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	III STOR BRIDGE TIRESTONIA TIMES SECRETARION STITISTICS	_r rationm

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS & DIAS & System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
text	no information	

8. 系譜情報

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

本データセットは、愛媛大学大学院理工学研究科およびパジャジャラン大学医学部が共同で収集したデータです。データ入手方法についてはデータ保有者にお問い合わせ下さい。非営利目的にのみデータを使用できます。データ利用者は、利用に際し、データ保有者と調整が必要です。データ保有者とパジャジャラン大学のデータ収集者を共著者にすることが求められる場合があります。

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約(https://diasjp.net/terms/)およびDIASプライバシーポリシー(https://diasjp.net/privacy/)が適用されます.

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます.

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表,論文発表,誌上発表,報告などを行う場合は,以下を参考に謝辞を記載すること.また,データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は,それも併記すること.

"本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。"

13. 参考文献